

目標達成計画

事業所名: 旭川高齢者グループホームほーぷ

作成日: 平成23年11月14日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の共有と実践…開設後10年を経過しているが、理念が開設当時のままである。利用者のみならず地域密着型サービスの意義を踏まえた理念を盛り込み、それを来訪者全員が目にすることができる、各ユニットの目立つ所への掲載をする必要性を指摘される。	地域密着型サービスとしての理念を掲げ、利用者の生活をより地域に根ざしたものにし、本人たちの地域における生活がより充実したものになるよう、同時にご家族様に安心いただけるよう導いていきたい。	現場の職員全員で理念を作成。それを利用者、ご家族様に説明、評価いただき完成させる。運営推進委員会等で市役所職員代表、地域代表に発表し、地域と密接な絆を持てるようにする。理念は一年をめぐりに新しいものを掲げる。掲載場所は各ユニットの内玄関周りとする。	新年度～
2	3	運営推進委員会を活かした取り組み…年間の目標回数に至っていない。また、スケジュールも定まらず参加者が乏しい。年6回の開催と利用者家族への開催日時の周知と参加要望、また、議事録の送付を行う必要がある。	現在、地域代表一名、市役所代表一名、利用者家族代表一名と施設職員二名で開催しているが、家族利用者全員と地域住民にも開催スケジュールとテーマを連絡し広く参加を呼びかける。開催後、議事録を家族代表全員に郵送し、運営推進委員会の意義を理解していただく。	毎月郵送する請求書に次回の運営推進委員会のスケジュールとテーマを記載したものと前回の議事録を同封。また、各ユニットの内玄関周りに掲示板を設け、開催スケジュールとテーマ、参加要望を記したものを掲載。地域の方にも参加を呼びかける。	1月開催～
3	6	運営に関する利用者、家族等の意見の反映…広く意見を伺うための対策に欠けている。各ユニットごとに意見箱を設置して幅広く意見を求める。また、外部苦情受付窓口を入居時に交わす重要事項説明書に掲載、事業所内への掲示が必要。	広く(一人でも多く、一つでも多く)意見や要望をいただきより高い信頼性と強い絆を利用者家族と保つ。また、直接言えない苦情も施設運営には貴重な意見として伺い役立てていくことが真の信頼関係を築くこととなるため、その対策も積極的に取り組む。	各ユニット、内玄関周りに掲示板と意見箱を設け、家族のみならず来訪者すべてを対象に幅広く意見を頂戴できるようにする。契約時に交わす重要事項説明書に外部苦情相談窓口の電話番号を明記、また、掲示板にも掲載しより質の高い介護を提供するための“お守り”とする。	出来次第
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。